静弾性係数試験報告書

総数	1頁中の1頁
受付コード	E－418006-1
試験番号	E－470
発 行 日	2016年6月6日

JAB Testing RTL00910

株式会社 ニューテック
コンクリート試験所
〒174-0056 東京都板橋区志村1-2-5
TEL 03-5918-9668
FAX 03-5916-9667

東和アークス株式会社
東松山工場 殿

承認署名者 仲島 正

件 名	コンクリート静弾性係数の確認
住 所	埼玉県東松山市新宿町17番地1
現 場 住 所	－
建築確認及び報告書番号	~~建築工事施工計画報告書番号~~ 平成 年度 第 号 建築確認番号 平成 年 月 日 第 号

試験品目	コンクリート供試体		強度管理方法	通常の方法	管理材齢	28 日
供試体採取日	2016年5月9日		試験日	2016年6月6日		
材齢	28 日	コア供試体の場合の材齢	－			
採取箇所	－					
採取責任者	所属	－	氏名	－	検印証の有無	－
試験の目的	静弾性係数の確認		養生方法	標準水中養生	養生温度	20 ℃

試験品目の製造者	東和アークス株式会社 東松山工場					
調（配）合名	コンクリートの種類	呼び強度または水セメント比	スランプまたはスランプフロー	粗骨材の最大寸法による記号	セメントの種類による記号	指定事項
	普通	27	18	20	N	－

静弾性係数試験結果

供試体No.	供試体の寸法 直径 平均値 (mm)	供試体の寸法 高さ 平均値 (mm)	h/d	補正係数	最大荷重 (KN)	圧縮強度 (N/mm^2)	最大荷重の1/3に相当する応力 (S_1) (N/mm^2)	歪50×10^{-6}の時の応力 (S_2) (N/mm^2)	1/3応力 (S_1) によって生じる歪 (ε_1) (μ)	静弾性係数 (Ec) $Ec=S_1-S_2/\varepsilon_1-\varepsilon_2\times10^{-3}$ (kN/mm^2) 試験値	静弾性係数 (Ec) 平均値
1	99.7	200.2	2.01	1.00	321	41.1	13.70	1.72	415.54	32.8	32.7
2	99.7	200.2	2.01	1.00	326	41.8	13.93	1.39	421.71	33.7	
3	99.6	199.5	2.00	1.00	319	40.9	13.63	1.62	430.38	31.6	
立会者	－										

試験の方法	単調増加載荷	検長	100 mm
静弾性係数試験測定器具			
測定器名	機種名	製造者	
データ・ロガー	TDS－303	(株)東京測器研究所	
コンプレッソ・メータ	CM－10H		
荷重計	試験器デジタル出力	(株)島津製作所	

備考 試験機No：I23304200003
使用したレンジ：600kN 拡張不確かさ 2.9kN/mm2

供試体重量(g) ①3699.6 ②3697.0 ③3678.2

石灰砕石＝100%

1. 試験方法はJIS A 1149による。
2. 試験結果の不確かさについては依頼者の要求があった場合提出する。
3. 試験方法に関する逸脱、追加又は除外、及び環境条件等、その試験特定の試験に関する情報がある場合、備考欄に記入する。
4. 強度試験結果欄、静弾性係数試験結果欄及び試験年月日以外の記載は依頼者の申告による。
5. この試験成績書は試験された供試体のみに関するものである。
6. 試験品目の特徴と状態に関する事項がある場合、備考欄に記載する。
7. 当社の承認なしでは、完全な複製を除き、成績書の一部のみを複写してはならない。
8. 必要によっては導かれた結果と、それらを裏付ける為の表、グラフスケッチ及び写真及びサンプリングの場所、並びに確認された何らかの機能不良は依頼者から依頼があった場合提出する。
9. 必要な場合、要求事項または仕様に対する適合・不適合の記載。
10. 必要な場合、特定の方法または依頼者によって要求されることがある追加の情報。
11. *印のついている項目はISO/IEC17025認定範囲外である。

静弾性係数試験報告書

総数	1頁中の1頁
受付コード	E－418006-2
試験番号	E－471
発 行 日	2016年6月6日

JAB Testing RTL00910

株式会社 ニューテック
コンクリート試験所
〒174-0056 東京都板橋区志村1-2-5
TEL 03-5918-9688
FAX 03-5918-9687

東和アークス株式会社
東松山工場 殿

承認署名者 仲島

件 名	コンクリート静弾性係数の確認
住 所	埼玉県東松山市新宿町17番地1
現 場 住 所	－
建築確認及び報告書番号	~~建築工事施工計画報告書番号~~ 平成 年度 第 号 建築確認番号 平成 年 月 日 第 号

試験品目	コンクリート供試体		強度管理方法	通常の方法	管理材齢	28 日
供試体採取日	2016年5月9日		試験日	2016年6月6日		
材齢	28 日	コア供試体の場合の材齢	－			
採取箇所	－					
採取責任者	所属	－	氏名	－	検印証の有無	－
試験の目的	静弾性係数の確認		養生方法	標準水中養生	養生温度	20 ℃

試験品目の製造者	東和アークス株式会社 東松山工場					
調（配）合名	ｺﾝｸﾘｰﾄの種類	呼び強度または水セメント比	スランプまたはスランプフロー	粗骨材の最大寸法による記号	ｾﾒﾝﾄの種類による記号	指定事項
	普通	27	18	20	N	－

静弾性係数試験結果

供試体No.	供試体の寸法 直径 平均値 (mm)	供試体の寸法 高さ 平均値 (mm)	h/d	補正係数	最大荷重 (KN)	圧縮強度 (N/mm^2)	最大荷重の1/3に相当する応力 (S_1) (N/mm^2)	歪50×10^{-6}の時の応力 (S_2) (N/mm^2)	1/3応力 (S_1) によって生じる歪 (ε_1) (μ)	静弾性係数 (Ec) $Ec=S_1-S_2/\varepsilon_1-\varepsilon_2\times10^{-3}$ (kN/mm^2) 試験値	静弾性係数 (Ec) 平均値
1	99.6	199.2	2.00	1.00	301	38.6	12.87	1.78	415.24	30.4	30.7
2	99.6	199.9	2.01	1.00	308	39.5	13.17	1.85	405.84	31.8	
3	99.7	200.0	2.01	1.00	309	39.6	13.20	1.82	429.47	30.0	
立会者	－										

試験の方法	単調増加載荷	検長	100 mm

静弾性係数試験測定器具

測定器名	機種名	製造者
データ・ロガー	TDS－303	(株)東京測器研究所
コンプレッソ・メータ	CM－10H	
荷重計	試験器デジタル出力	(株)島津製作所

備考
試験機No：I23304200003
使用したレンジ：600kN 拡張不確かさ 2.9kN/mm2

供試体重量(g) ①3671.3 ②3672.5 ③3667.5

硬質砂岩＝100%

1. 試験方法はJIS A 1149による。
2. 試験結果の不確かさについては依頼者の要求があった場合提出する。
3. 試験方法に関する逸脱、追加又は除外、及び環境条件等、その試験特定の試験に関する情報がある場合、備考欄に記入する。
4. 強度試験結果欄、静弾性係数試験結果欄及び試験年月日以外の記載は依頼者の申告による。
5. この試験成績書は試験された供試体のみに関するものである。
6. 試験品目の特徴と状態に関する事項がある場合、備考欄に記載する。
7. 当社の承認なしでは、完全な複製を除き、成績書の一部のみを複写してはならない。
8. 必要によっては導かれた結果と、それらを裏付ける為の表、グラフスケッチ及び写真及びサンプリングの場所、並びに確認された何らかの機能不良は依頼者から依頼があった場合提出する。
9. 必要な場合、要求事項または仕様に対する適合・不適合の記載。
10. 必要な場合、特定の方法または依頼者によって要求されることがある追加の情報。
11. *印のついている項目はISO/IEC17025認定範囲外である。

静弾性係数試験報告書

総数	1頁中の1頁
受付コード	E－418006-3
試験番号	E－472
発 行 日	2016年6月6日

JAB Testing RTL00910

株式会社 ニューテック
コンクリート試験所
〒174-0056 東京都板橋区志村1-29
TEL 03-5918-5088
FAX 03-5918-5087

東和アークス株式会社
東松山工場 殿

承認署名者 仲島 正

件 名	コンクリート静弾性係数の確認
住 所	埼玉県東松山市新宿町17番地1
現 場 住 所	－
建築確認及び報告書番号	~~建築工事施工計画報告書番号~~ ~~平成~~ ~~年度~~ ~~第~~ ~~号~~ 建築確認番号 平成 年 月 日 第 号

試験品目	コンクリート供試体		強度管理方法	通常の方法	管理材齢	28 日
供試体採取日	2016年5月9日		試験日	2016年6月6日		
材齢	28 日	コア供試体の場合の材齢	－			
採取箇所	－					
採取責任者	所属	－	氏名	－	検印証の有無	－
試験の目的	静弾性係数の確認		養生方法	標準水中養生	養生温度	20 ℃

試験品目の製造者	東和アークス株式会社 東松山工場					
調（配）合名	コンクリートの種類	呼び強度または水セメント比	スランプまたはスランプフロー	粗骨材の最大寸法による記号	セメントの種類による記号	指定事項
	普通	27	18	20	N	－

静弾性係数試験結果

供試体No.	供試体の寸法 直径 平均値 (mm)	供試体の寸法 高さ 平均値 (mm)	h/d	補正係数	最大荷重 (KN)	圧縮強度 (N/mm^2)	最大荷重の1/3に相当する応力 (S_1) (N/mm^2)	歪50×10^{-6}の時の応力 (S_2) (N/mm^2)	1/3応力 (S_1) によって生じる歪 (ε_1) (μ)	静弾性係数 (Ec) $Ec=S_1-S_2/\varepsilon_1-\varepsilon_2\times10^{-3}$ (kN/mm^2) 試験値	静弾性係数 (Ec) 平均値
1	99.7	198.9	1.99	1.00	312	40.0	13.33	1.64	434.55	30.4	29.4
2	99.7	198.9	1.99	1.00	307	39.3	13.10	1.54	454.24	28.6	
3	99.6	199.6	2.00	1.00	321	41.2	13.73	1.69	461.07	29.3	
立会者	－										

試験の方法	単調増加載荷	検長	100 mm

静弾性係数試験測定器具

測定器名	機種名	製造者
データ・ロガー	TDS－303	(株)東京測器研究所
コンプレッソ・メータ	CM－10H	
荷重計	試験器デジタル出力	(株)島津製作所

備考
試験機No：I23304200003
使用したレンジ：600kN 拡張不確かさ 2.9kN/mm2

供試体重量(g) ①3665.1 ②3669.2 ③3681.1

硬質砂岩＝100%、FD-15(C×0.1%使用)

1. 試験方法はJIS A 1149による。
2. 試験結果の不確かさについては依頼者の要求があった場合提出する。
3. 試験方法に関する逸脱、追加又は除外、及び環境条件等、その試験特定の試験に関する情報がある場合、備考欄に記入する。
4. 強度試験結果欄、静弾性係数試験結果欄及び試験年月日以外の記載は依頼者の申告による。
5. この試験成績書は試験された供試体のみに関するものである。
6. 試験品目の特徴と状態に関する事項がある場合、備考欄に記載する。
7. 当社の承認なしでは、完全な複製を除き、成績書の一部のみを複写してはならない。
8. 必要によっては導かれた結果と、それらを裏付ける為の表、グラフスケッチ及び写真及びサンプリングの場所、並びに確認された何らかの機能不良は依頼者から依頼があった場合提出する。
9. 必要な場合、要求事項または仕様に対する適合・不適合の記載。
10. 必要な場合、特定の方法または依頼者によって要求されることがある追加の情報。
11. *印のついている項目はISO/IEC17025認定範囲外である。